

授業科目等の概要

(文化・教養専門課程 動物看護・管理学科 (2年制) トリミング専攻) 令和4年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時間数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			動物の世話管理実習Ⅰ	学校飼育動物の世話を通して健康管理法を学ぶ	1通	28			○	○		○			
○			グルーミング理論Ⅰ	犬種ごとのカット方法と犬種標準を学ぶ	1通	32	○			○		○			
○			グルーミング実習Ⅰ	犬種ごとの扱いを学び、カット技術をマスターする	1通	371			○	○		○		○	
○			ビジネスマナーⅠ	社会人基礎力(挨拶、返事、挨拶、電話応対、敬語)を身につける	1通	24		○		○		○			
○			志学Ⅰ・ヒューマンスキル	人間性・職業教育を通して、社会人としてのより良い生き方主体的に考える	1前	39	○			○		○			
○			愛玩動物総論	愛玩検定取得に向けての試験体対策	1通	50		○		○		○			
○			動物形態機能学	小動物の体の構造と機能を理解する。	1通	26	○			○		○			
○			ペット概論	ペット飼養実態・ペット関連産業の概要・市場規模の知識を得て適正飼養を考える	1通	27	○			○		○			
○			動物臨床栄養学	犬猫に必要な栄養素・ライフステージ、ペットフードと療法食や給餌法を学ぶ	1前	18	○			○		○			
○			動物行動学	主に犬の社会化、習性、トレーニング基礎を理解し、対象動物への観察方法を学ぶ	1通	25	○			○		○			
○			パソコン実習Ⅰ	ワープロ、エクセル3級の取得を目指す	1前	22			○	○			○		
○			就職実務Ⅰ	社会人として必要な知識、スキルを身に付ける	1後	29	○			○		○			
○			動物総合臨床実習Ⅰ	動物関連企業で実践を学び、企業内業務の補助を行う	1前	72		○			○	○		○	
○			特別授業	学校行事、特別セミナー、卒業生講話など他者との関わりを重点とする	1通	149			○	○	○	○			
○			動物の世話管理実習Ⅱ	学校飼育動物の世話を通して健康管理法を学ぶ	2前	4			○	○		○			
○			グルーミング理論Ⅱ	犬種ごとの標準カット方法を学ぶ	2通	30				○	○	○			
○			グルーミング実習Ⅱ	犬種ごとの安全管理、犬の扱いを学び、カット技術を修得する	2通	484				○	○	○		○	
○			動物の病気	トリマーが知っておくべき動物の病気について学ぶ	2前	30	○			○			○		
○			感染症学	犬猫に代表的な寄生虫の予防や駆除の知識を身につけ指導・アドバイスについて学ぶ	2通	30	○			○		○			
○			犬学	犬種ごとの特徴を学ぶ	2通	30	○			○			○		
○			志学Ⅱ	人間性・職業教育を通して、社会人としてのより良い生き方主体的に考える	2前	24			○	○		○			
○			ペットショップ概論	ショップ開業・運営に関わる関連法令や流れについて理解する	2前	16	○			○		○			
○			ビジネスマナーⅡ	サービス検定3級取得に向けた演習授業、ショップでのお客様対応を学び実践演習を行う	2前	30	○				○		○		
○			サロンコミュニケーション	グルーミングサロン内でのお客様との接遇やクレーム対応等をロールプレイングで学ぶ	2前	14		○		○		○			
○			パソコン実習Ⅱ	ワープロ、エクセル3級以上の取得を目指す	2前	22	○			○		○			

（文化・教養専門課程 動物看護・管理学科（2年制） トリミング専攻）令和4年度															
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			就職実務Ⅱ	履歴書、面接、マナーについて学習する・基礎学力向上を目指し、就職活動における筆記	2前	17		○			○		○		
○			動物臨床総合実習Ⅱ	動物関連企業で実践を学び、企業内業務の補助を行う	2通	24			○			○			○
○			特別授業	学校行事、特別セミナー、卒業生講話など他者との関わりを重点とする	2通	93		○			○	○	○		
合計					28科目		1,760単位時間(単位)								

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
①成績評価すべてC評価以上 ②出席状況 年間90%以上 【履修評価】 評価は原則として科目ごとにその前期・後期終了時で其々の評価をする。 評価は、平日の授業態度、確認テスト、出席率、ホームワーク状況、期末試験等によって行い、原則として絶対評価とする。 【学業成績】 ①成績評価は原則として科目毎に前期・後期終了時に確認テスト・課題提出・科目試験・検定試験・などによって絶対評価で行い、授業態度や出席状況も加味したうえで評価する。 ②成績評価は点数によりA・B・C・Dの4段階をもってこれを表し、Dは不合格とする。ただし、D評価の学生には追試や課題提出を行い学習の機会を与える。 【卒業】 本校に在学し、2年間の出席時間が1,700時間以上履修し、かつ、卒業基準検定を取得し成績評価がすべてC以上の者に卒業証書を授与する。	1学年の学期区分	2期
	1学期の授業期間	26週